

History

歴

花と味覚と 歴史のまち 歴史散策

その土地に根づいている
歴史を知る新たな発見は旅を
いっそう楽しくしてくれます
今日からあなたも歴史探検家の仲間入り♪

歴女を
気取って♪



01



03



02

01 海と街の人々の 関わりを展示 厚岸町海事記念館

江戸時代から漁業で栄え、ニシンの豊漁や昆布漁、捕鯨など、海との関わりによって人々の暮らしが営まれてきた厚岸町。海事記念館は、この海との関わりを後世に伝えるため、役場庁舎内に昭和63年に開館しました。また、2階にあるプラネタリウムは子どもたちに宇宙への夢と希望を与える学習施設として広く利用されています。

● 厚岸町海事記念館 TEL.0153-52-4040

03 北海道有形文化財 太田屯田兵屋

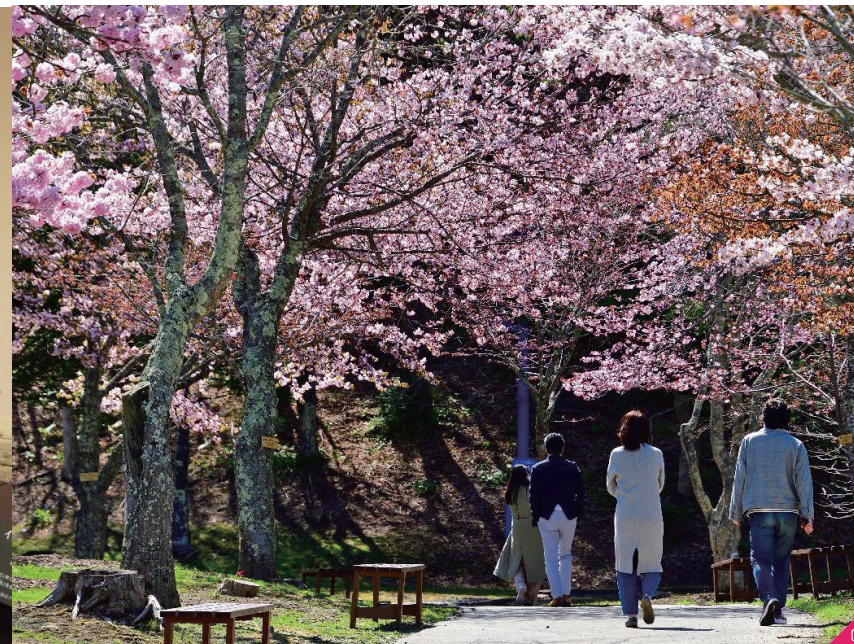
明治23年に北太平洋の警備と開拓を行うため本州から太田に入植してきた屯田兵が暮らす住宅として、標茶集治監の囚人たちにより建築されました。当時と同じ場所で屯田兵の生活を知るうえで貴重な建造物です。

● お問い合わせ
厚岸町海事記念館 TEL.0153-52-4040

02 国指定史跡 国泰寺跡

臨済宗の寺院で、江戸時代後期、徳川幕府により蝦夷地の教化等を目的に建立された「蝦夷三官寺」の一つです。本堂の入口や古い山門に残っている葵の紋が当時の格式の高さを物語っています。

● お問い合わせ
厚岸町海事記念館 TEL.0153-52-4040



01



03



02

01 町の木 エゾヤマザクラ

冷涼な北海道の中でも特に気温が低い厚岸町は、最も遅くエゾヤマザクラ(オオヤマザクラ)が咲く地域で、本州に咲く桜よりも花の色が鮮やかになると言われています。寒さに強く寿命が長いエゾヤマザクラは、子野日公園のほか、厚岸神社や国泰寺境内などで5月上旬から淡紅色の花を咲かせます。

● 見頃／5月上旬～5月中旬

03 厚岸の名前がついた植物 アッケシソウ

厚岸湖の牡蠣島で初めて発見され、採取地である厚岸の名がつけられました。北海道を代表する塩生植物のひとつで、別名「サンゴソウ」と呼ばれています。

● 見頃／9月中旬～10月中旬

02 町の花 ヒオウギアヤメ

町の花にも指定されているヒオウギアヤメ。真ん中に白い部分があり高層湿原や湿った草地に生える多年草です。葉が檜扇(ひおうぎ)に似ていることからこの名がつけられ、原生花園あやめヶ原では約30万株のヒオウギアヤメが咲き誇ります。

● 見頃／6月中旬～7月上旬

Relax

癒

花と味覚と歴史のまち 花の いろいろ 巡り

いろいろどりの花たちが迎えてくれる
時には癒され、時には元気をもらいます
あなたの旅のいろを見つけに行きましょう。



エモいの
撮っちゃおう！